

親鸞聖人750回大遠忌法要

お待ち受け坂田組大会

梅鶯仏壮会員

皆で参加しましょう！

【第1部】

音楽法要

【第2部】

講演会

若原道昭龍谷大学長

【第3部】

記念コンサート

オペラ歌手

花月 真

ピアノ演奏

山本有希

子

期日：9月25日

会場：文産会館（米原市）

※50年に一度の大会です。梅鶯仏壮は例年の親睦旅行に代えての参加となります。大会終了後には親睦会も予定していますので、どうぞご参加願います。

ミャンマー（旧ビルマ）

の仏跡を訪ねて②

副会長 森 勝昭

2月26日（初日）

中部国際空港より、バンコク経由でビルマの玄関ヤンゴン（旧ラングーン）へ夕方7時に到着、日本を出発したときは10℃以下であつたが、着いたらそこは夏だつた！

この国は電力不足で街灯は少なく暗い街中であつた。電気や水・紙など大切に使うところがある。日本人が見習う所が沢山あります。反省・・・今回の旅行目的の一つが、世界三大仏教遺跡であります。カンボジアのアンコールワット遺跡、インドネシアのボブドゥール遺跡とこの地のバカン仏教遺跡です。ビルマの仏教は、インドからスリランカ（旧セイロン）を経由してビルマ、タイ、ラオス、カンボジアなどに伝わった、南伝仏教Ⅱ小乗仏教、今は上座部仏教と云つています。今までは小生が仏跡めぐりをしたのは、インドからヒマラヤを越えて、シルクロードを通じて中国、朝鮮半島から日本へ伝わった北伝仏教Ⅱ大乘仏教でした。ここで、大乘仏教と上座部仏教（小乗仏教）の違いについてご紹介

人々も、老いも若きも男も女も、一人もらさず救うことが大前提にあります。

上座部仏教（小乗仏教）は、釈迦の没までの500年はこの教えがあり、乗（乗）とは乗る。乗ることで、乗り物にたとえられる。小乗とは小さな乗り物である。さとりを開き救われる、という思想に基づいている教えです。今の東アジアでは釈迦の教えを戒律や純粋な形で伝えられていいます。このようにお話しを瓜生津先生から聞きしました。

2月27日（二日目）

朝4時起床、4時50分出発、ヤンゴンから世界3大仏教遺跡の一つバカンへ、このツアーはいつも朝が早いので、約1時間でバカン朝食は機内食、約1時間でバカンに到着する。

バスにて市内見学、バス・自動車のバイクなど日本製の車が多く、廃車寸前の古い車が、まるで新車？のように走っている。

現地の車は砂ほこりにまみれ、オート三輪・人力車・バスは窓ガラスが割れて板で補修され、人は根まで乗っている。よくも落ちないかと一寸心配する。（続）

※お詫び：森さんから提供された写真の取り込みが上手く行かず、次号以降に掲載します。

親鸞聖人750回大遠忌法要

お待ち受け坂田組大会

梅鶯仏壮会員

皆で参加しましょう！

【第1部】

音楽法要

【第2部】

講演会

若原道昭龍谷大学長

【第3部】

記念コンサート

オペラ歌手

花月 真

ピアノ演奏

山本有希

子

期日：9月25日

会場：文産会館（米原市）

※50年に一度の大会です。梅鶯仏壮は例年の親睦旅行に代えての参加となります。大会終了後には親睦会も予定していますので、どうぞご参加願います。

ミャンマー（旧ビルマ）

の仏跡を訪ねて②

副会長 森 勝昭

2月26日（初日）

中部国際空港より、バンコク経由でビルマの玄関ヤンゴン（旧ラングーン）へ夕方7時に到着、日本を出発したときは10℃以下であつたが、着いたらそこは夏だつた！

この国は電力不足で街灯は少なく暗い街中であつた。

電気や水・紙など大切に使うところがあるそうです。日本人が見習う所が沢山あります。反省・

今回の旅行目的の一つが、世界三大仏教遺跡であります。

カンボジアのアンコールワット遺跡、インドネシアのボブドウル遺跡とこの地のバカン仏教遺跡です。

ビルマの仏教は、インドからスリランカ（旧セイロン）を経由してビルマ、タイ、ラオス、カンボ

ジアなどに伝わった、南伝仏教と云つています。今は上座部仏教と云つ

ています。今までは小生が仏跡めぐりをしたの、インドからヒマラヤを越えて、

朝鮮半島から日本へ伝わった北伝仏教と大乗仏教でした。

（小乗仏教）の違いについてご紹介

人々も、老いも若きも男も女も、一人もらさず救うことが大前提にあります。

上座部仏教（小乗仏教）は、釈迦の没までの500年はこの教えの

があり、乗」とは教えのこと、乗る物にたとえられる。

小乗とは小さな乗り物である。さとりを開き救われる、という思

想に基づいている教えです。今の東アジアでは釈迦の教えを

戒律や純粋な形で伝えられていま

す。このようお話しを瓜生津先生

から聞きしました。

2月27日（二日目）朝4時起床、4時50分出発、

ヤンゴンから世界3大仏教遺跡の

一つバカンへ、このツアーはいつ

も朝が早いのでつらい！朝食は機内食、約1時間でバカ

ンに到着する。バスにて市内見学、バス・自動

車・バイクなど日本製の車が多く、

い、廃車寸前の古い車が、まるで

新車？のように走っている。現地の車は砂ほこりにまみれ、

オーストリアの人力車・バスは窓ガラスが割れて板で補修され、人は根まで乗っている。よくも落ちないかと一寸心配する。（続）※お詫び：森さんから提供された写真の取り込みが上手く行かず、次号以降に掲載します。